

周辺環境モニタリング調査結果について

1 各種環境測定の結果

施設からの排ガス、騒音、振動、悪臭及び周辺環境の調査結果については以下のとおりです。

① 排ガス等測定結果

測定日：令和元年6月20日、12月18日

項 目	単 位	1号煙突	2号煙突	協定基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng - TEQ/m ³ N	0.043	0.027	0.05 以下	0.1 以下
ばいじん	g/m ³ N	0.00080 未満	0.00076 未満	0.01 以下	0.08 以下
塩化水素	ppm	11	9.8	43 以下	430 以下
硫黄酸化物	ppm	0.36	0.53	30 以下	約 3,000 以下
窒素酸化物	ppm	29	24	50 以下	250 以下
一酸化炭素	ppm	1.6 未満	1.5 未満	30 以下	—

※ ng - TEQ/m³N

(1) ng (ナノグラム) … 10億分の1 g

(2) TEQ (毒性量等) … ダイオキシン類は種類によってそれぞれの毒性の強さが異なり、ダイオキシン類の量を毒性の最も強い2,3,7,8-TeCCDの毒性を「1」としたときの換算値

(3) m³N (ノルマルリュウベイ) … 気温0℃、1気圧の状態における1 m³

※ ppm … 100万分の1

② 騒音・振動・悪臭測定結果

・騒音 (敷地境界値)

測定日：令和元年12月17日～18日

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
朝 (午前6時～午前8時)	デシベル	48	47	45	55 以下	60 以下
昼 (午前8時～午後6時)		51	53	50	60 以下	65 以下
夕 (午後6時～午後10時)		48	45	43	55 以下	60 以下
夜 (午後10時～午前6時)		48	42	42	50 以下	50 以下

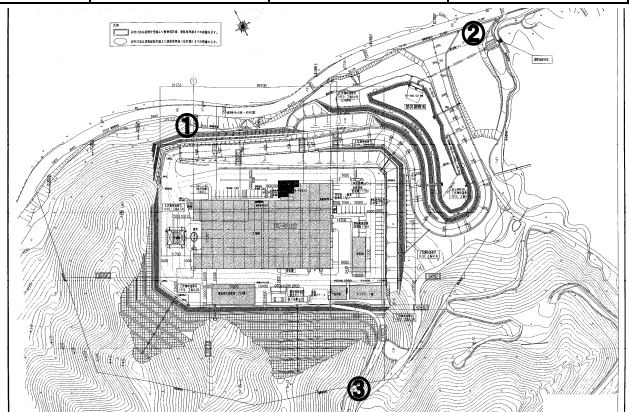
※音の強さの目安

60 … 日常の会話

50 … 静かな事務所

40 … 図書館や静かな住宅地

30 … 郊外の深夜



・振動（敷地境界値）

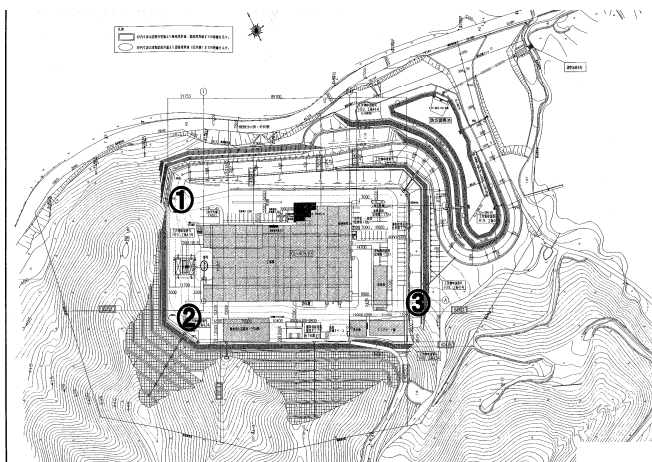
測定日：令和元年12月17日～18日

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
昼(午前8時～午後8時)	デシベル	29	25未満	28	60以下	65以下
夜(午後8時～午前8時)		27	25未満	26	55以下	60以下

※振動の強さの目安

55～65…静止している人だけ感じる

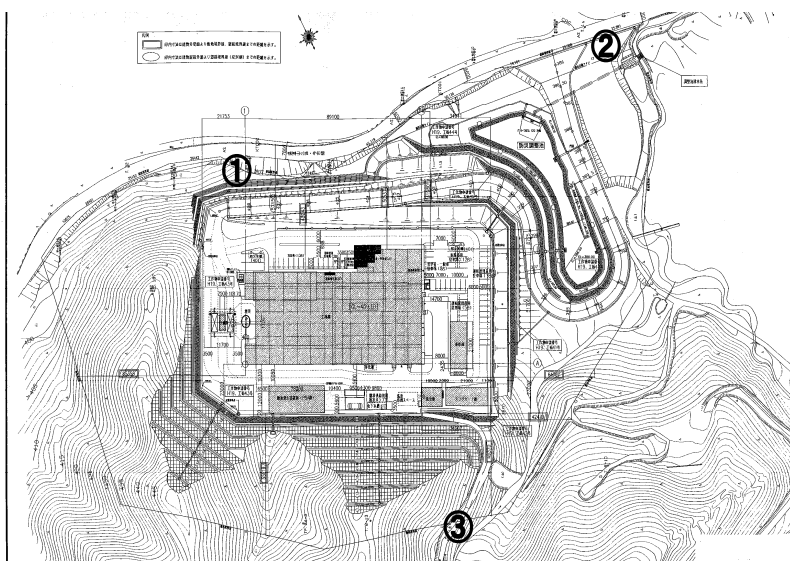
45～55…人体に感じない程度



・悪臭（敷地境界値）

測定日：令和元年12月17日

項 目	地点①	地点②	地点③	協定基準値	国県基準値
臭気強度	0	0	0	2.5以下	—



③ 周辺環境モニタリング大気質調査

測定日：令和元年 11 月 26 日～12 月 2 日

測定結果

測定箇所：平ヶ崎ストックヤード付近

項 目	区 分	単位	今回測定値	建設前測定値
ダイオキシン類	平均値	pg - TEQ/m ³	0.0059	0.014
窒素酸化物	期間平均値	ppm	0.002	0.005
	1 時間値の最高値		0.009	0.020
二酸化硫黄	期間平均値	ppm	0.000	0.002
	1 時間値の最高値		0.001	0.005
浮遊粒子状物質	期間平均値	mg/m ³	0.010	0.006
	1 時間値の最高値		0.029	0.031
塩化水素	期間平均値	ppm	0.002	0.003 未満
	1 時間値の最高値		0.005	0.003 未満
光化学オキシダント	期間平均値	ppm	0.015	0.026
	1 時間値の最高値		0.040	0.046
風向	最多風向	—	西	西
風速	期間平均値	m/s	1.2	1.1
	期間最高値		3.1	5.3

※ p g (ピコグラム) … 1 兆分の 1 g

※建設前測定…調査期間 H17. 12. 20～H17. 12. 26

環境基準

物 質	環 境 上 の 条 件
ダイオキシン類	年平均値が 0.6pg TEQ/m ³ 以下であること。
窒素酸化物	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
二酸化硫黄	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
浮遊粒子状物質	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ 1 時間値が 0.20 mg/m ³ 以下であること。
塩化水素	目標環境濃度 1 時間値：0.02ppm
光化学オキシダント	1 時間値が 0.06ppm 以下であること。 参考…注意報発令基準：0.12ppm 以上となりその状態が継続すると予想されるとき

※環境基準は、「維持されることが望ましい基準」であり、行政上の政策目標である。これは、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていかうとするものである。(環境省HPより抜粋)

※塩化水素は通達による目標値

④周辺環境モニタリング水質調査

測定結果

試料採取日 令和元年 1 1 月 2 9 日

項 目	単位	地点①	地点②	地点③	地点④	建設前測定値	基準値
水温	℃	7.5	8.4	8.2	8.3	5.0	—
気温	℃	3.2	3.2	3.5	3.5	11.2	—
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
透視度	度	50 以上	50 以上	50 以上	50 以上	50 以上	—
色度	度	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	2.0	—
流量	m ³ /分	1.5	2.0	49	52	15.8	—
水素イオン濃度 (PH)	—	7.4	7.3	7.5	7.5	7.7	6.5～8.5
浮遊物質 (SS)	mg/L	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1.0 未満	25 以下
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	0.7	0.9	0.8	0.6	1.3	—
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5 未満	0.6	0.6	0.5 未満	1.5	2 以下
溶存酸素容量 (DO)	mg/L	11.4	10.9	11.4	11.6	9.1	7.5 以上
大腸菌群数	MPN/100mL	33	33	79	110	23	1,000 以下
全窒素	mg/L	0.37	0.43	0.41	0.40	0.57	—
全りん	mg/L	0.006	0.006	0.005 未満	0.005 未満	0.002	—
亜鉛	mg/L	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001	0.002 未満	—

地点①…センター雨水排水口上流側

地点②…センター雨水排水口下流側

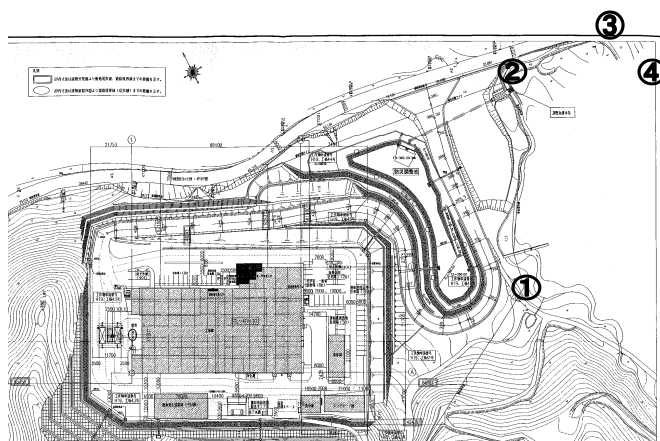
地点③…白崖橋上流側

地点④…白崖橋下流側

※建設前測定

試料採取日…平成 18 年 1 月 26 日

採取箇所…地点④白崖橋下流側



④ 周辺環境モニタリング土壌調査

測定日：令和元年 11 月 29 日

測定場所：平ヶ崎ストックヤード

測定結果

項 目	単 位	今回測定値	建設前測定値	環境基準値
総水銀	mg/L	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 以下
ニッケル	mg/L	0.05 未満	—	—
銅	mg/kg	0.5 未満	1	125 未満
鉛	mg/L	0.001 未満	0.005 未満	0.01 以下
六価クロム	mg/L	0.005 未満	0.02 未満	0.05 以下
亜鉛	mg/L	0.01 未満	—	—
カドミウム	mg/L	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下
ダイオキシン類	pg - TEQ/g	5.7	16	1,000 以下

※建設前測定値は平成 17 年度に平ヶ崎ストックヤード南側のテニスコート脇での調査結果である。